



令和元年度

# かすみがうら市職員【行政職】採用試験案内

令和元年 6 月 20 日  
かすみがうら市総務部総務課

## 1 試験区分・職種、採用予定人数、採用時の勤務場所及び職務内容

試験区分・職種		採用予定人数	採用時の勤務場所及び職務内容
行政	事務	7人程度	市長部局、教育委員会等で、主に一般行政事務に従事
	事務 (身体障がい者)	うち 1人	

## 2 受験資格

次のすべてに該当する人

- 学校教育法に基づく高等学校を卒業した人若しくは令和2年3月31日までに卒業見込みのある人又はこれと同等と認められる人
- 平成2年4月2日以降に生まれた人（令和2年4月1日現在で29歳まで）。
- ただし、「事務（身体障がい者）」は昭和44年4月2日以降に生まれた人（令和2年4月1日現在で50歳まで）。

※ ただし、次の職種については、このほかに次の資格要件等を必要とします。

事務 (身体障がい者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 身体障害者手帳の交付を受け、その障がいの程度が1級から6級までの人</li> <li>○ 活字印刷文による出題に対応できる人</li> <li>○ 自力による通勤、歩行、階段の昇降等ができ、かつ、介護者なしに事務職としての職務の遂行が可能な人</li> </ul>
----------------	---

※ これらの資格に該当する人であっても、次のいずれかに該当する人は受験できません。

- ①日本国籍を有しない人、②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人、③かすみがうら市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人、④日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

## 3 試験日時及び試験場

区分	日 時	試 験 場
第1次試験 教養試験 作文試験	令和元年9月22日(日) 午前9時～午後2時30分予定 (受付：午前8時30分～)	かすみがうら市役所千代田庁舎 かすみがうら市上土田461番地 <b>※応募状況により、変更になる場合があります。</b>
第2次試験 口述試験 (集団討論) 適性検査	令和元年10月下旬頃	かすみがうら市千代田庁舎 かすみがうら市上土田461番地 TEL. 0299-59-2111
第3次試験 口述試験 (個別面接)	令和元年11月下旬頃	

※ 上記の各試験及び検査は、職種にかかわらず合同で実施します。

※ 事務（身体障がい者）の試験では、口述試験のうち集団討論は行わず、上記の第3次試験を第2次試験として実施します。

#### 4 試験の方法

項目	内容・方法
教養試験	公務員として必要な高校で履修した程度（初級程度）の一般的知識、知能（国語、社会、理科、数学、文章理解（英語を含む）、判断推理、数的処理、資料解釈）について、択一式による筆記試験を実施します。
作文試験	主として、文章による表現力、課題に対する理解力等をみることとし、最終合格者の決定の際に総合的に判断します。
口述試験	主として人物についての評定を行うものとし、集団討論及び個別面接を実施します。（事務のうち身体障がい者対象の試験では、集団討論は実施しません。）
適性検査	職場における適応性を職務に関連する性格の面から検査します。
資格調査	受験資格の有無等について調査します。

#### 5 合格者の決定

区分	基準等
第1次試験	○ 職種ごとに、教養試験の満点の6割以上の得点のあった者のうち、得点の高い者から順に採用予定人数の4倍程度までの人数を合格者とします。ただし、合格者が採用予定人数の4倍の人数に達しない職種については、5割以上の得点のあった者のうち、得点の高い者から順に合格者とします。
第2次試験	○ 職種ごとに、口述試験（集団討論）の得点の高い者から順に、採用予定人数の3倍程度までの人数を合格者とします。 ※ 第2次試験の受験者数が、採用予定人数の3倍に満たない職種については、口述試験（集団討論）の結果から判断します。
第3次試験	○ 職種ごとに、作文試験の内容、口述試験の得点、適性検査及び資格調査の結果を総合的に判断し、採用予定人数の2倍程度までの人数を最終合格者とします。

#### 6 合格者の発表

区分	期日	方法	
第1次試験	10月上旬	市役所の掲示場（千代田庁舎、霞ヶ浦庁舎）及び市ホームページ上に合格者の受験番号を掲示します。	合格者のみに通知します。
第2次試験	11月上旬		受験者全員に、結果を通知します。
第3次試験	12月下旬 （最終合格発表）		

※ 事務（身体障がい者）の試験については、上記の第3次試験の発表が、第2次試験の発表となります。

#### 7 合格から採用まで

- (1) 合格者は採用候補者名簿に登載され、成績順に本人の意向を確認し採用者を決定します。
- (2) 採用は、令和2年4月1日の予定です。
- (3) 採用候補者名簿の有効期限は、令和3年3月31日までです。
- (4) **最終合格が、採用を担保するものではありません。**

採用決定者（採用人員）に欠員又は辞退者が生じた場合や補充が必要となった場合に、採用候補者名簿の登載者の中から成績順に、本人の意向を考慮して採用することがあります。

## 8 給与

給与は、かすみがうら市職員の給与に関する条例等により、支給されます。例えば学校卒業直後に採用された場合の給料（基本給）月額は、次のとおりです。

区分	大学卒	短大等卒	高校卒
行政職	180,700円	161,300円	148,600円

※ 学校卒業後に一定の経験年数があるものは、上記金額に一定額が加算されます。このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等が支給されます。

## 9 受験手続

申込書等の配布	6月20日（木）から7月31日（水）まで（受付は7月1日から） ※提出書類は、かすみがうら市役所ホームページからダウンロードできます。	
申込書等の配布場所	直接	試験案内及び申込書は次の所で交付します。 かすみがうら市役所総務部総務課（千代田庁舎）・市長公室情報広報課（霞ヶ浦庁舎）・消防本部・東消防署
	郵送	表に「受験申込用紙請求」と朱書きした封筒に次のものを同封し、7月18日（必着）までに請求してください。 ①120円切手を貼り、あて先を明記した返信用の角形2号封筒（33cm×24cm程度） ②応募職種（行政職・消防職）、氏名、連絡先（郵便番号・住所・電話番号）を明記した紙（メモ等）
提出書類	1 受験申込書兼受験票 2 履歴書 ※必要事項を自筆で記入・押印し、写真2枚（縦4cm×横3cm）を貼付。	
申込方法	直接	提出書類に所要事項を記入し、総務課まで直接持参ください。
	郵送	封筒の表に「受験申込」と朱書きし、必ず郵便局の窓口で「簡易書留」の手続きをとってください。
申込先	かすみがうら市役所 総務部 総務課 職員担当 〒315-8512 かすみがうら市上土田461番地	
受付期間	7月1日（月）から7月31日（水） （土曜日、日曜日を除く午前8時30分から午後5時まで） ※【郵送の場合、7月31日（水）必着】	
注意事項	○行政職のうち各職種の重複申込みは、認めません。 ○書類不備、添付書類漏れの場合には受験できない場合があります。 ○一旦提出した書類は返却しません。 ○本人自筆のため、代理人は訂正できませんので、代理提出の場合は間違いの無いようにしてください。	
受験票の送付	申込みをされた受験者には、受験票を交付します。8月24日までに到着しない場合は、総務部総務課職員担当（TEL.0299-59-2111 内線1531）までお問い合わせください。	

## 10 試験結果の公表

(1) この試験の結果については、全受験者の得点を公表します。

合格者の発表にあわせ、得点順に整理番号（高得点順に付した任意の番号）及び得点のみを、市役所の掲示場と市ホームページ上に掲示します。

(2) この試験の結果については、開示請求ができます。

開示を希望する場合は、受験者本人が本人であることを証明する書類（運転免許証、顔写真入りの学生証等）を持参のうえ直接お越しく下さい。受付時間は、月曜日から金曜日まで（祝祭日、年末年始を除く）の午前8時30分から午後5時までです。

試験	請求できる人	公表する内容	公表の期間	公表の場所
第1次試験	不合格者	得点及び順位	合格発表の日から 1か月間	総務課 (千代田庁舎)
第2次試験	受験者			
第3次試験				

## 11 この試験についての問い合わせ先

かすみがうら市 総務部 総務課 職員担当 〒315-8512 茨城県かすみがうら市上土田 461 番地 TEL. 0299-59-2111 029-897-1111 (内線 1531) FAX. 0299-59-2130 E-mail ; shokuin@city.kasumigaura.lg.jp
---

### 〔参考〕過去の試験の実施状況

職 種	平成 30 年度				平成 29 年度				平成 28 年度			
	応募者	受験者	合格者	採用者	応募者	受験者	合格者	採用者	応募者	受験者	合格者	採用者
行政職	57人	45人	16人	14人	58人	50人	17人	14人	49人	43人	16人	10人
事務職	57人	45人	16人	14人	57人	49人	16人	13人	47人	41人	14人	9人
事務 (障がい者)	0人	—	—	—	—	—	—	—	0人	—	—	—
土木	—	—	—	—	—	—	—	—	0人	—	—	—
建築士	—	—	—	—	—	—	—	—	2人	2人	2人	1人
保健師	—	—	—	—	1人	1人	1人	1人	—	—	—	—
社会福祉士	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
管理栄養士	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
学芸員 (考古学)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—